

七宝焼アートヴィレッジ 20 周年記念事業

- 1 春季特別企画展（4 月下旬～6 月初旬）
夏季特別企画展（7 月中旬～9 月初旬）
※季節に合った収蔵品展を開催。20 周年記念として先着者にオリジナルグッズプレゼントを実施。
- 2 秋季企画展「明治七宝の美（仮）」（9 月中旬～11 月初旬）
明治時代の並河靖之、濤川惣助、尾張七宝の名品の数々を展示
- 3 シンポジウム 日時：11 月 3 日午後
場所：七宝焼アートヴィレッジ交流ホール
定員：100 名（事前申込）
【1 部】「明治七宝の素晴らしさを語る」
パネリスト 研究者・蒐集家
【2 部】「七宝焼を魅力ある仕事とするために」
パネリスト 後継者・大学講師・七宝作家
- 4 冬季特別企画展 現代若手作家作品展（1 月下旬～3 月上旬）
20 代～40 代の若手七宝作家及び芸術芸大学外生の作品を展示
- 5 七宝焼街角ミュージアム事業
「尾張七宝」の PR を目的とし、七宝焼アートヴィレッジ所蔵の七宝作品を市内外の事業所に貸出す事業。貸出作品は、評価額 50 万円程度の主に平成時代に作られた花瓶 40 点。年間貸出料は 5,000 円。動産保険は市が契約。展示ケースもあわせて貸出し、年間の貸出予定数は 5 件。
- 6 七宝焼体験事業
通常の体験教室では体験できない特別メニューや、冬季企画展参加の作家達による特別メニューを数量限定で提供。